

株式会社 石田鉄工所

図面のない部品にも 設計段階から対応し信頼獲得

- コスト相談
- オンライン技術
- メイドインジャパン
- 試作可
小ロット
- 量産対応



直径2000mmにも及ぶ水冷ダクトの製作にも対応

主な事業内容

製缶・プラント架台などの製作、
産業機器の製作・設置など

主な取引先(納入先)

製紙メーカー、化学製品メーカー、
プラントメーカーなど

主な製品

大型タンク、建築金物、
水冷ダクト

業務内容

職人技の伝承に使命感

石田鉄工所は製缶、鉄鋼、鉄骨、配管、プラント架台の製作・取付に加え、建築金物の製作・取付、機械機器の設置、産業機器の製作・設置、現場工事一式を手がける。また、機械では対応が困難な、「手作りのものづくり」で定評がある。技術が発達した現在においても熟練技術者による加工技術は不可欠であり、昔ながらの職人技の伝承に使命感を持って取り組んでいる。

石田誠一郎社長は製缶工場で修行を積んだ後、平成29年に独立し、個人事業主として創業した。その後、事業規模を拡大して令和4年に法人化。確実な技術と迅速な対応で信頼を得てきた。組立と溶接を事業の柱とするが、現場での設置・配管作業にも対応している。

強み 受注から完納まで 粘り強く対応

設計から製作、据付までの一貫した対応が同社の特徴の一つ。鉄だけでなく錆びにくいステンレス鋼や耐摩耗性が高い炭素鋼も扱っている。図面がない部品や設備に対しても、設計から納品

まで粘り強く対応する。例えば、同社の顧客である大手紙メーカーでは、工場内の設備や部品の図面がないことが多い。このようなケースでは、現場に向いて設計を行い、顧客が納得いくまで対応する。試作品をいったん納品し、不具合がないか顧客に確認。不具合があればヒアリングし、同社の経験やノウハウを生かして改善した試作品を再度納品。そうして、完納までこぎつける。このような対応力を強みにまで高めているのも同社の特徴である。

日々研鑽 最優秀賞 溶接チャレンジで

同社は、「手作りのものづくり」を大切に、日々、技術と技能の高度化に努めている。その成果は、「第二回OWF溶接チャレンジ」での石田社長の最優秀賞の受賞につながり、同社の溶接技術の高さの証しとなっている。また、各メーカーが主催する技術特別講習会などにも積極的に参加。溶接技術だけでなく、クレーンなどの重機の操作に長ける社員もいるなど有資格者を複数抱える。石田社長の背中を追うように、全社員が日々研鑽を重ねることで顧客からの信頼獲得につなげている。

社長あいさつ



代表取締役

石田 誠一郎さん

“誠心誠意”をモットーに、また、感謝を重んじて堅実経営に徹することを信条に少数精鋭主義で活動してきました。新規開拓と既存のお客様双方を重視した営業活動で、皆様からご支援いただいています。まだ若い会社ですが、今後も企業体質を強化し、地域社会に少しでも貢献できるよう努力します。

主な保有設備

- ファイバレーザ溶接機
FLW-1500MT
アマダ製 1台
- フルデジタル溶接機
YD-350VR1
パナソニックコネクト製 3台
- ターニングロール RD-5-INWほか
マツモト機械製ほか 3台
- コンパクトウィーパー WV-8A
マツモト機械製 1台

大阪
05

住 所／〒555-0001
大阪市西淀川区
佃5-10-16

T E L／06-6770-9145

F A X／06-6770-9146

創 業／平成29年1月

設 立／令和4年1月

資本金／500万円

従業員／7名



大型ステンレス製タンクの製作を手がける



20㎡角タンクの製作でも実績がある



<https://www.ishida-iron.com/>